

# 良縁、子宝、学問の神さま



嵯峨野めぐり起点

嵯峨野の宮

## 野宮神社

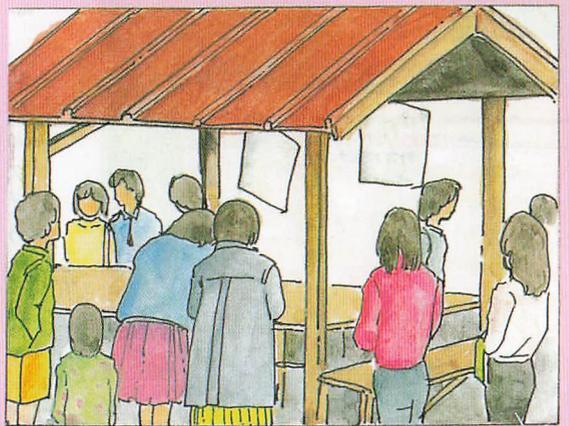
日本最古 黒木鳥居

えんむすび・進学 of 神様で人気のある嵯峨野の宮・野宮は、有名な嵯峨野の竹林の中にあります。しあわせを願う若い人達は、嵯峨野を訪れた時は、ご利益のある野宮の神様をお願いをしています。

野宮はその昔、天皇の代理で伊勢神宮にお仕えする齋王（天皇の娘さんの中からえらばれます）が、伊勢へ行かれる前に、身を清められたところです。それは黒木の鳥居と小柴垣に囲まれた嵯峨野の清らかなところでした。そして源氏物語や謡曲「野宮」など、文学の神社としても有名で、嵯峨の竹林に囲まれた当社は、王朝のロマンをしのばせます。

自由拝観 午前九時より午後五時まで

## 野宮の大黒天



境内におまつりしてあります、野宮大黒天はえんむすび・進学・開運を祈願する奉納木やお礼の絵馬でいっぱいです。



源氏物語

賢木之巻

遠く野辺を分り入り給ふより、いと物も思はれなり、秋の花もなほあへつ、羨草が原もかたじけなくなる、夜の音に松風まよひ吹き合せて、そのことも聞き分れぬ程に物の音も絶え、聞へたるいと艶なり……

○光源氏が娘の齋宮と共に伊勢にくまろうとする六条御息所を野宮に訪れる辺りは当時の野宮の風景をこまかく描写しています。  
○黒木の鳥居とは樹皮のついたままの鳥居の形式を備えています。

物日はけはなる小柴垣を大地にて、板屋どもあはれあたり、いとかりやなむねあり、黒木の鳥居どもは、まじりかた神々しく見ゆたされり、まじりかた神々しく見ゆたされり……

(裏面もお読み下さい)

## 野宮の苔と嵯峨の竹林

野宮の苔の庭園はじゅうたんを敷きつめたようで、苔の豊かさ、美しさは京都随一と言われています。雨あがりの苔は一段と美しく、秋の紅葉の頃は絵巻物を見るようです。

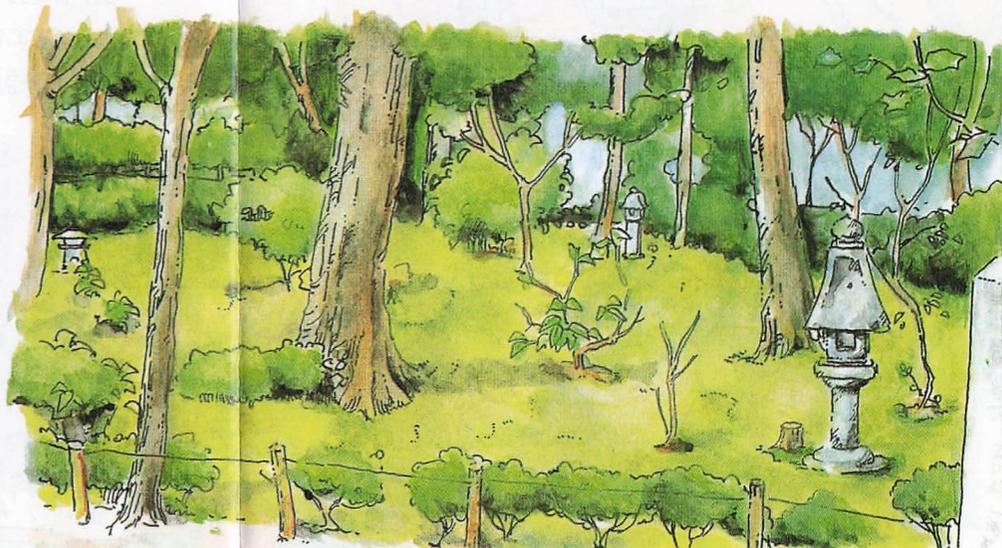
神社の周辺の竹林は嵯峨野の竹林を代表するもので、昔から「野宮竹」の名で知られています。竹の種類は真竹で丈が長く、節が低く弾力があります。竹細工に最適で、昔は天皇の即位式である「大嘗祭」にも使用されました。野宮の苔と竹の美しさは、芭蕉や蕪村の俳句にも詠まれています。

ほととぎす大竹藪を

洩る月夜 芭蕉

若竹や夕月の嵯峨と

なりにけり 蕪村



## 境内のご案内

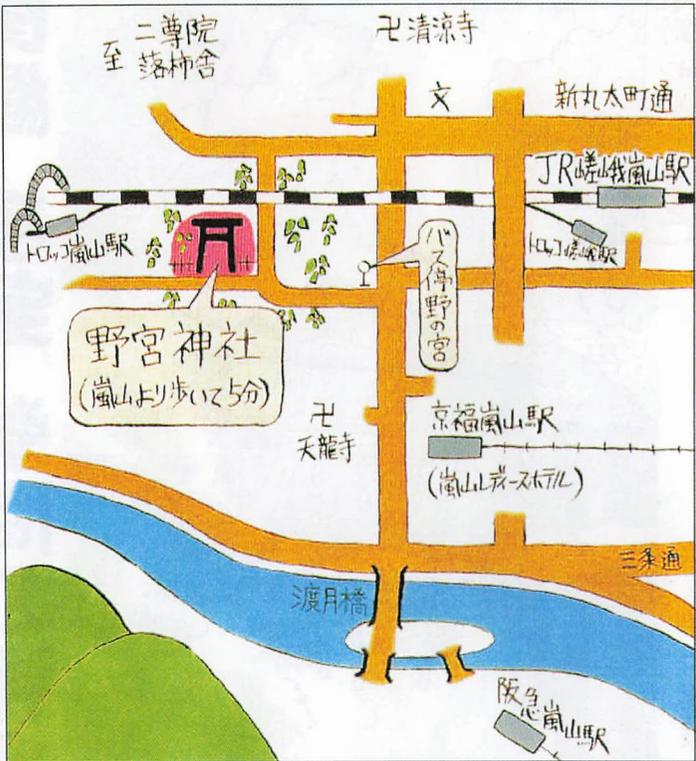
中央の本殿におまつりしてあるのは、**野宮大神**（天照大神）様で、健康とちえさづけの神様です。境内右手の奥におまつりしてあります**白福稲荷大明神**様は子宝・安産・商売繁盛の神様です。**白峰弁財天**様は財運・芸能の神様です。**野宮大黒天**様はえんむすびの神様で、横の**神石**（お亀石）をさすると、願いが達成されると言われています。境内左手の井戸には龍神様がおまつりしてあり、病気に苦しむ人を救って下さいませ。ご利益のある野宮の神様にお参りして、皆様とご家族、お友達の幸せを授けていただきますよう。

## 行事ガイド

一月一日より一月十五日まで良縁・子宝安産・進学祈願の初もうで  
 二月三日節分祭・四月第一日曜日さくら祭り・五月第四日曜日嵯峨祭り  
 六月三十日夏越祓  
 十月第三日曜日例大祭  
 十一月第二日曜日おみじ祭り  
 十一月二十三日お火焚祭り  
 （願いごと成就の祈願祭）  
 十二月三十一日大祓  
 良縁・子宝安産・進学の御祈祷は毎日受付けています



## 嵯峨野の宮 野宮に至る案内図



## 野宮神社

嵯峨野めぐり起点

〒616京都市右京区嵯峨野宮町1番地  
 電話(075)871-1972 (拝観 午前9時～午後5時)